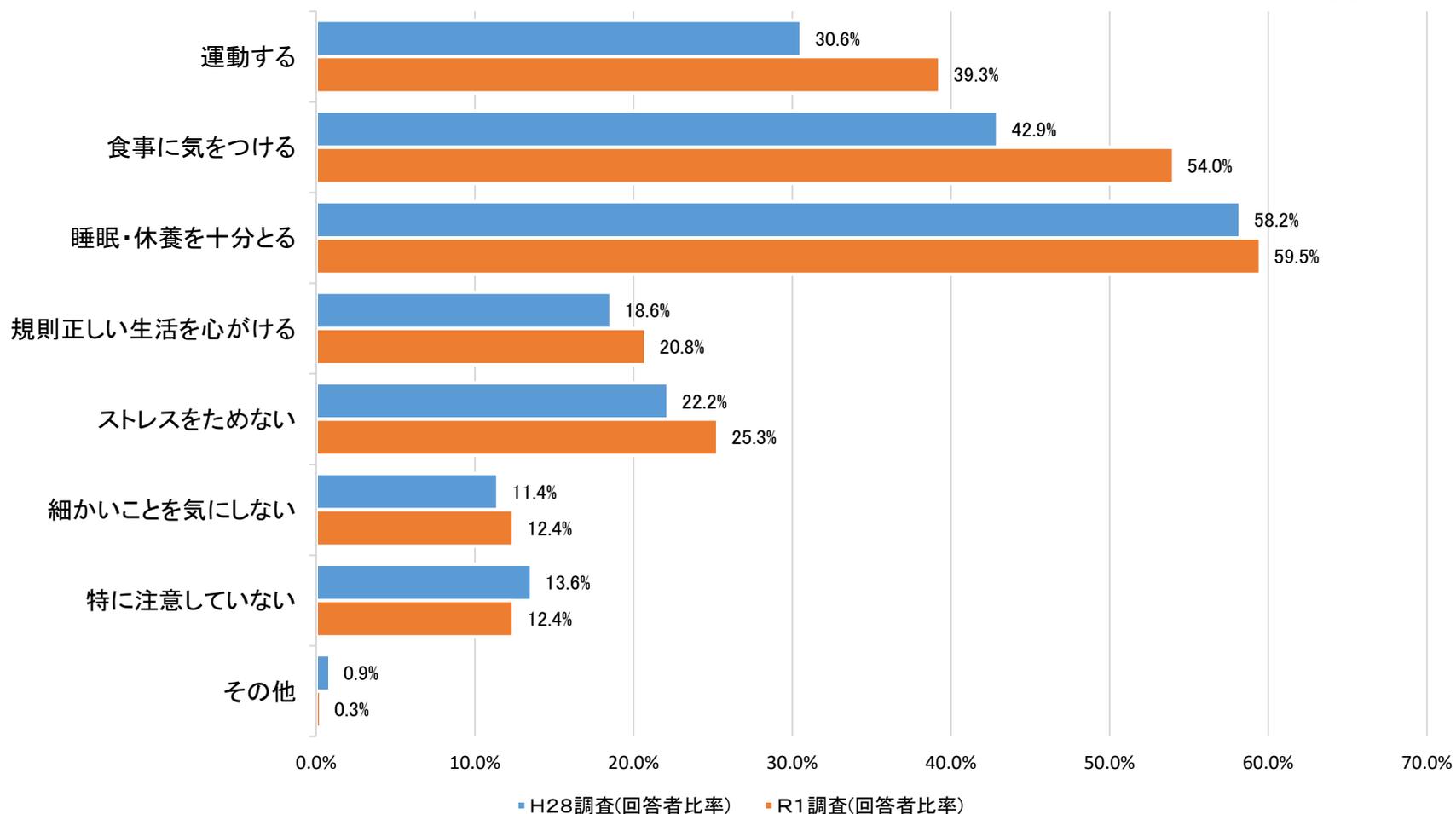


5 健康・相談について

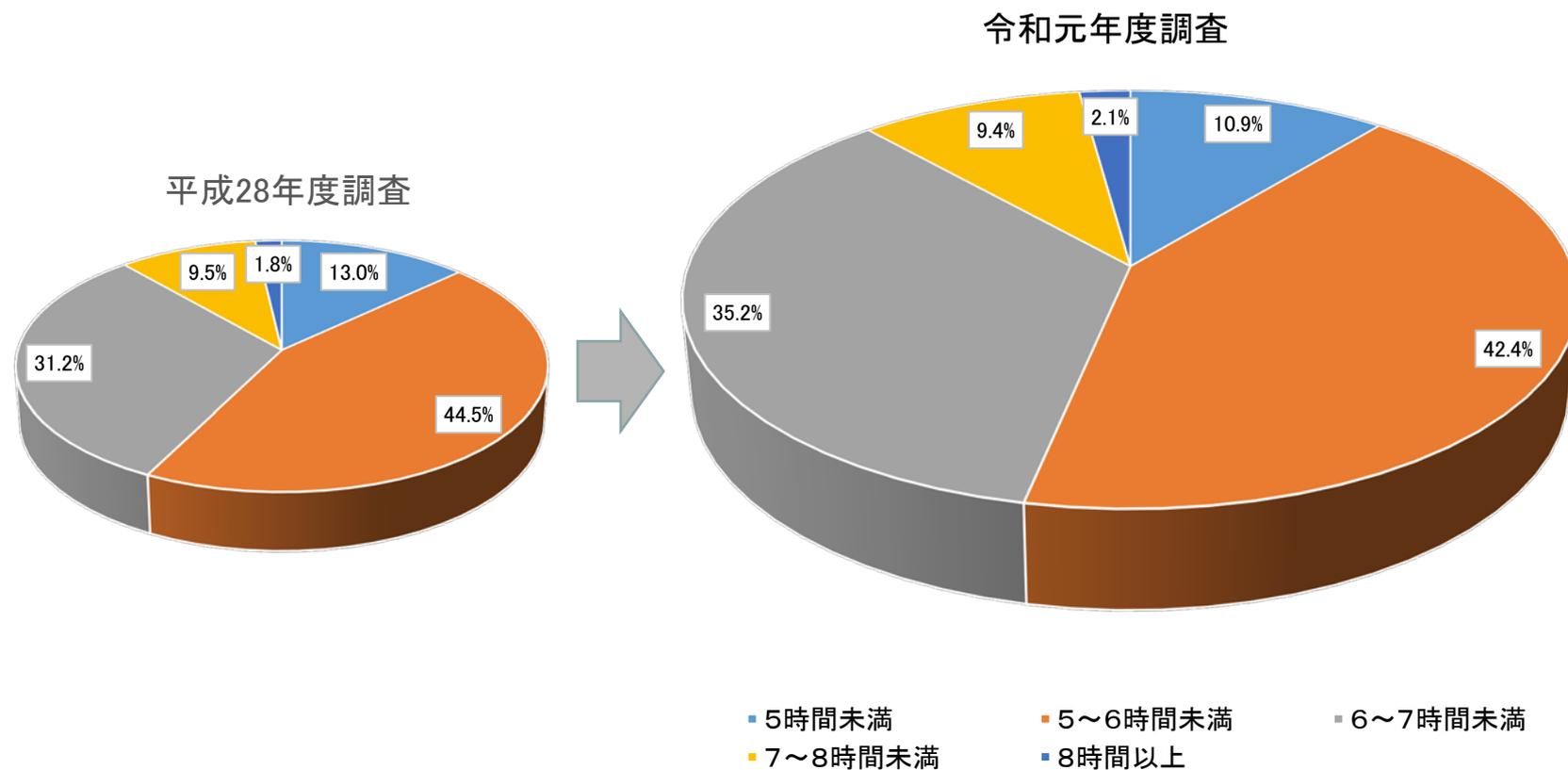
- Q31 健康のために特に心がけていることは。
- Q32 睡眠時間は平均何時間ですか。
- Q33 何か心配事や悩みはありますか。
- Q34 あなたは、自分の指導教員を知っていますか。
- Q35 心配事や悩みがあった時は、誰に(どこに)相談したいですか。
- Q36 大学の相談窓口を知っていますか。
- Q37 大学の相談窓口を利用したことがありますか。
- Q38 あなたは、現在の学生生活に満足していますか。
- Q39 「やや不満である」「不満である」の理由を教えてください。

Q31 健康のために特に心がけていることは。

※複数回答

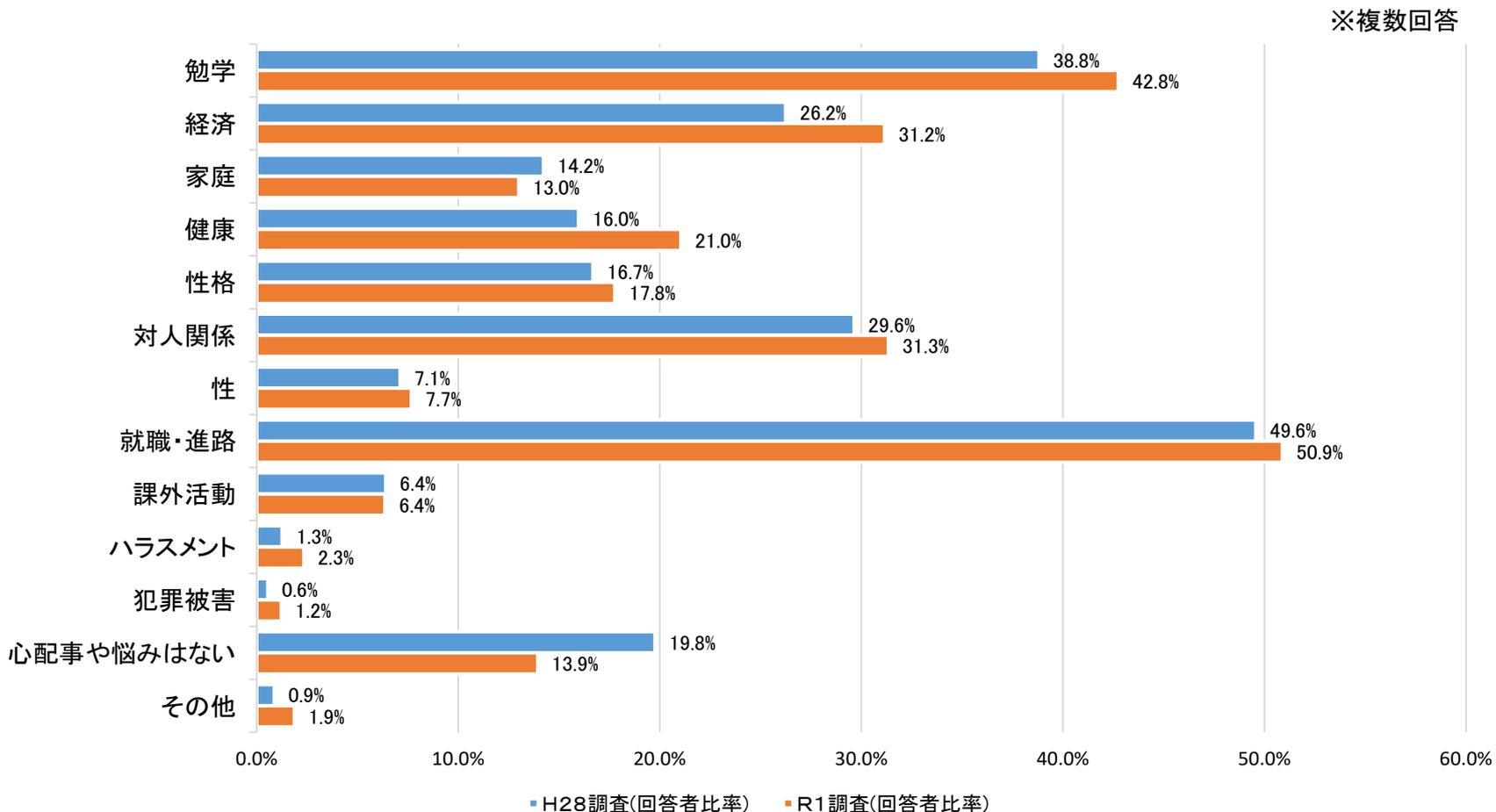


Q32 睡眠時間は平均何時間ですか。

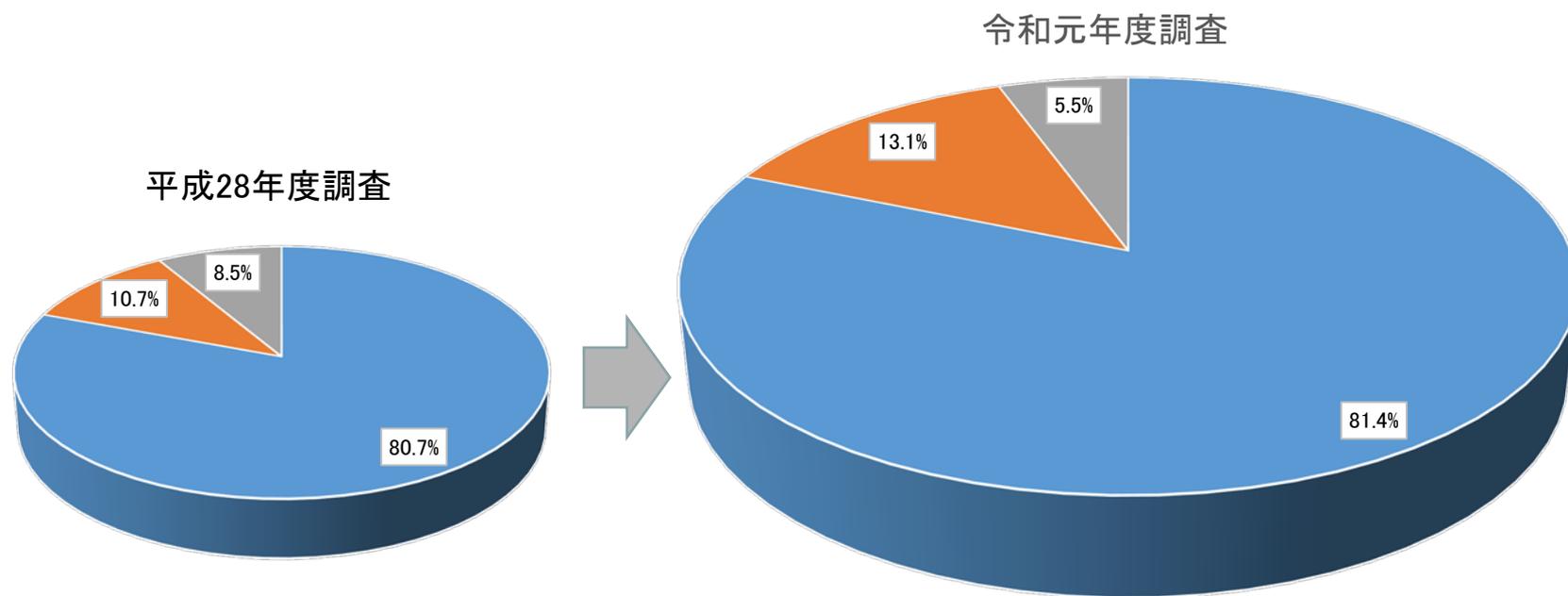


Q33 何か心配事や悩みはありますか。

大きな傾向としては変化はないが、経済的な不安を抱える学生が増加傾向にあることには注意が必要であると思われる。また、前回の調査と比較すると「ハラスメント」や「犯罪被害」への悩みや心配事があると回答している学生が増加しているのが気になる。



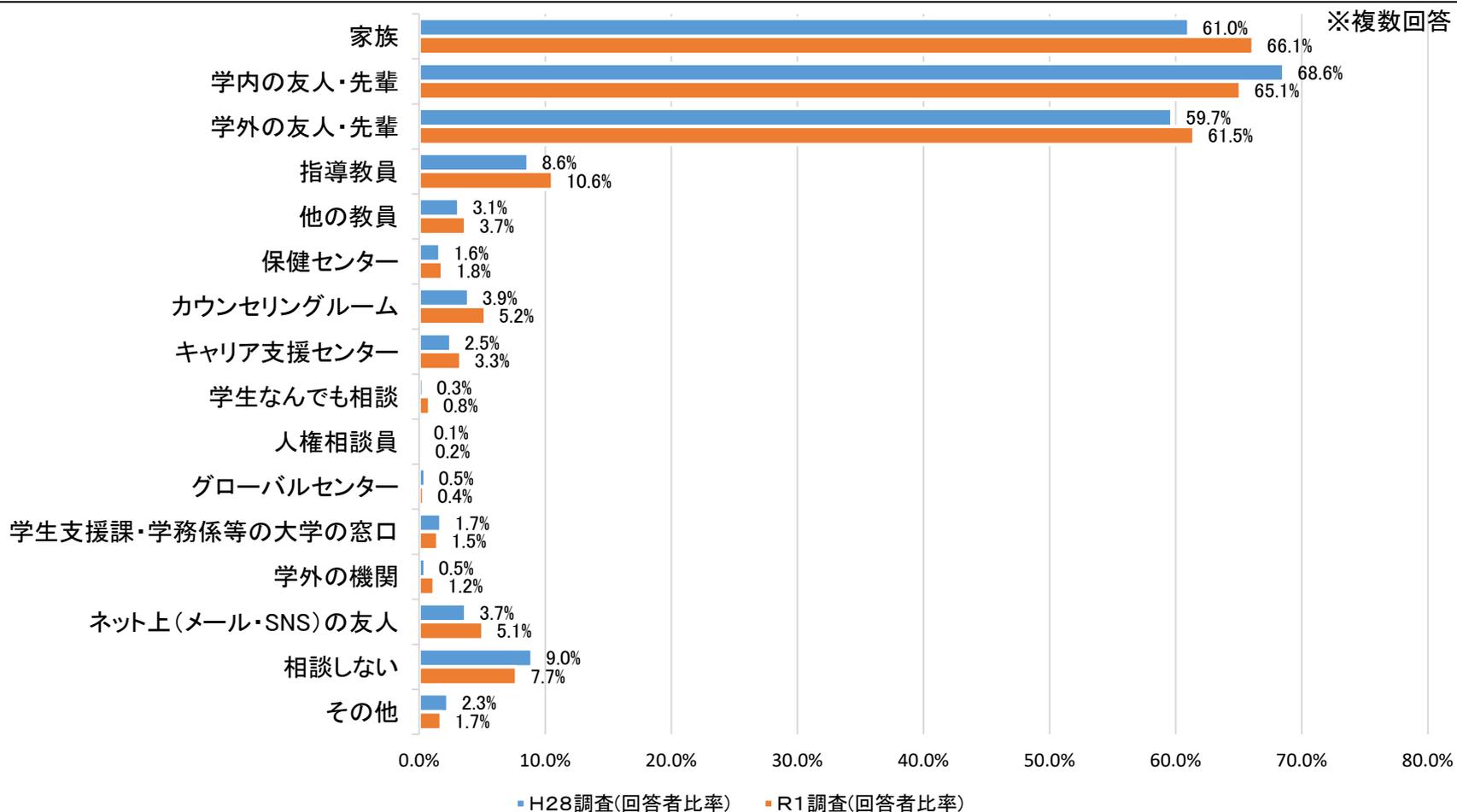
Q34 あなたは、自分の指導教員を知っていますか。



- 話をしたことがある
- 話をしたことはないが名前だけは知っている
- 全く知らない

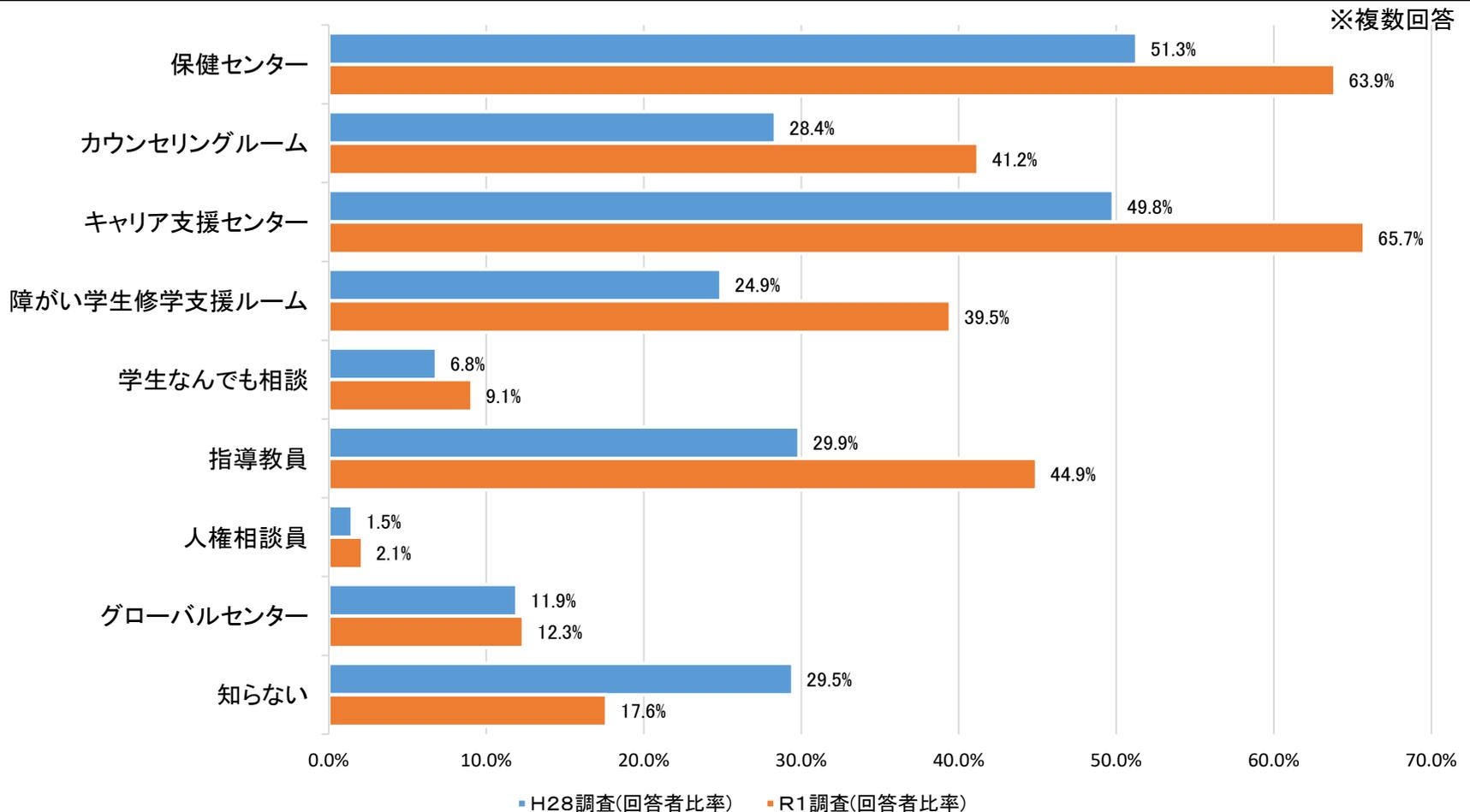
Q35 心配事や悩みがあった時は、誰に(どこに)相談したいですか。

半数を超える学生は何かあった時には家族や友人に頼っている現状が浮き彫りになったと言えよう。



Q36 大学の相談窓口を知っていますか。

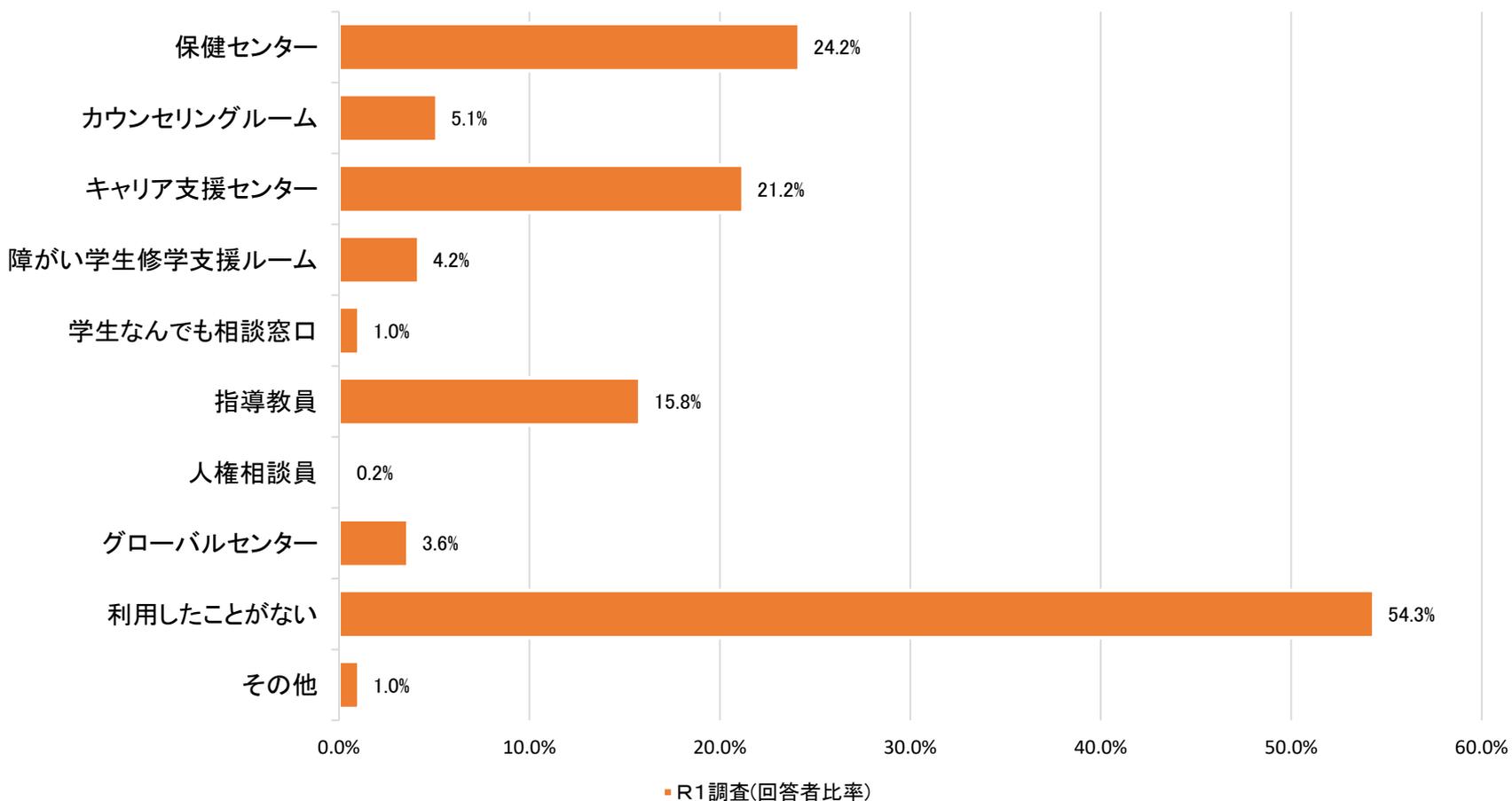
相談窓口の存在そのものは認知されてきているものと思われる。その結果、相談窓口を知らない学生が29.5%から17.6%へと減少したことは評価できる。



Q37 大学の相談窓口を利用したことがありますか。

Q36で相談窓口の存在を知らない学生の割合が減少しているにも関わらず、半数を超える学生が大学の相談窓口を利用していない。何かあった時には家族や友人に頼っている現状（Q35）から、大学の相談窓口を利用する必要があるにもかかわらず利用していないなら、改善が必要である。

※複数回答

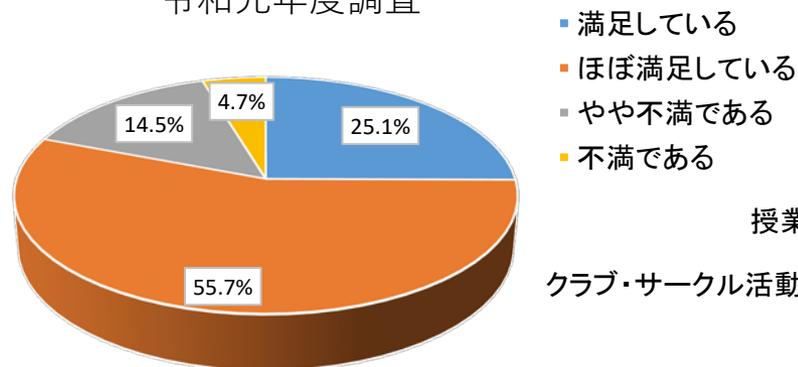


Q38 あなたは、現在の学生生活に満足していますか。

Q39 「やや不満である」「不満である」の理由を教えてください。

8割以上の学生が、学生生活について概ね満足しているのは評価できる。しかし、不満の原因が個人に帰すると考えられる回答はともかく、教職員を含めた大学全体として一考を要するような内容も含まれており、それらに対しては真摯に向き合う必要があると思われる。

令和元年度調査



- 満足している
- ほぼ満足している
- やや不満である
- 不満である

大学生活やや不満、不満 理由

